



発行 社会福祉法人 豊丘村社会福祉協議会 〒399-3202 豊丘村大字神稲3039番地1 ☎ 0265-35-1122 印刷 龍共印刷株式会社

会長あいさつ

会長 片桐 茂房



村民の皆様には日頃より当社協の活動に對しまして、深いご理解とご協力を賜わり誠に有難う御座います。

超高齢化・格差拡大の社会に存つては、社会福祉の充実が増々重要で、弱い立場の方でも誰でも、住み慣れた地域で心豊かに暮らせる地域づくりを皆さんと共に更に進めたいと思います。

ポランティア団体の皆さんはじめ、地域の方々にはシート交換や施設周りの整備に来て下さったり、各種福祉のイベントにおいて多くのご支援を戴き、住民の皆さんとの繋がりの輪が年々大きくなって嬉しく思っています。

当職員も常に村民の皆様へ信頼される社協利用者様に喜んで貰える社協を意識して活動していますが、已年に合わせ更なる意識改革・職場の活性化をはかり、村民の皆様・利用者様へもっと寄り添いを深めて参りたいと思います。

本年度の事業計画を次頁に示しますが事業は多岐に渡り、限られた予算内で如何に効果的な活動が出来るかが大変重要になります。お独り暮らしの高齢の方や障がいを持たれ



ている方、生活に困窮されている方等への支援は最優先で取り組まなければなりません。居宅介護支援や訪問介護においては個別対応で有り、ベテランの職員・ヘルパーで応えて行きます。

「デイサービス」「ほほえみ」では、利用者さんと職員の心の通い合いを重視して、更に喜んで通って頂ける様にしています。超高齢化社会では介護予防は増々重要で、「はつらつ」「地域ミニデイ」や「高齢者サロン」等は地域の皆さんのご協力を戴きながら更に充実させて参ります。また、福祉避難所開設や災害ポランティアセンター立上げ等非常時への備えについても取り組みを充実させて行きます。

新体制で豊丘村の社会福祉に全力で取り組みますので引き続き、ご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

就任のあいさつ

事務局長 宮下 一代



4月1日より事務局長に就任いたしました宮下一代です。

前部署の地域福祉課・はつらつクラブではミニデイやシニアクラブ事務局、生活相談、介護者支援等、地域の皆様や他機関とのつながりの中で地域福祉業務に携わらせていただいております。たくさんの方にお世話になり、人と人との繋がりの中から、様々なことを学ばせていただきました。

社協では、「人々の健やかで自立した生活へ向けての支援」を基本理念とし、誰もが安心して暮らせる豊丘村づくりに向けて職員一同取り組んでおります。今後地域との繋がりをより一層大切にしながら、豊丘村社協が皆さんに、より身近に感じてもらえるように、また福祉サービスの向上に微力ではございますが力を尽くしていく所存でございます。

社協の活動をご理解いただくとともに、村民の皆さまのあたたかいご支援とご協力を賜りますよう、心からお願い申し上げます。就任のごあいさつといたします。

## 令和7年度 豊丘村社会福祉協議会 事業計画

予算 拠点区分	重点目標	活動計画
法人	高齢者・障がい者等の生活支援 生きがい対策	ア 生活支援コーディネーターによる独居高齢者・高齢者世帯への有償生活支援サービス「豊丘おてこ隊」の実施 イ 「おてこ隊」支援員の情報交換会、研修の実施 ウ 認知症カフェの開催(毎月1回) エ ヘルパー訪問による安否の確認 オ 福祉タクシー利用者証の発行と運営管理 カ 障がい者の「希望の旅」ニーズの把握と支援 キ 高齢者・障がい者等が組織する団体への協力及び支援 ク 「車いす対応軽自動車」の貸出 ケ 独居高齢者、高齢者世帯の安否確認を目的とした配食サービスの実施(週1回) コ 在宅介護者のリフレッシュ事業の実施(年4回)・ケアラズカフェの開催(月1回)
法人	社会的弱者 及び生活困窮者等の支援	ア ぐらしの相談の実施(民生児童委員・行政相談員連携) 毎月第4日曜日(原則) イ 豊丘村社協独自の小口資金(ぐらしの資金・医療貸付金)の取組み ウ 県社協「生活福祉資金」の貸付、相談支援と貸付事務 エ 生活福祉資金新型コロナウイルス特例貸付実施後の 相談支援体制強化事業の取組み オ 日常生活自立支援事業の実施 カ 「どこでも実家宣言」による社会的養護施設出身若者の支援、 慈恵園との連携による相談支援 キ 豊丘村社協独自の金銭管理・財産保全サービスの実施
介護	介護サービスの充実	ア ケアマネジャーによる居宅サービス計画の作成 及びサービス実施機関との連絡調整 イ ホームヘルパーによる訪問介護と生活援助 ウ デイサービスセンター「ほほえみ」における介護 エ 地域包括支援センターと連携した介護保険相談窓口の常設 オ 虐待防止指針に沿った事業の実施、職員研修の実施
法人介護	介護予防対策の充実	ア 介護予防・日常生活支援総合事業による通所・訪問事業の実施 イ 地域ミニデイサービス7地域での実施、情報交換会の実施 ウ ふれあい交流の促進(「おいでなんしょ会」「高齢者昼食会」等への補助)
法人	地域福祉活動の推進	ア ボランティアコーディネーターによるボランティア活動に 関する相談・支援、普及活動 イ ボランティアセンターへの登録促進 ウ 「災害時住民支えあいマップ」の作成支援(地域・行政との協働) エ 赤い羽根共同募金、フードドライブ等住民助け合いの推進 オ 高齢者ふれあい地域サロン(13地域)の運営支援、情報交換会の実施 カ ボランティアとの協働で行う「みんなのカレー」及び 「みんなの豚汁とおむすび」 キ 独居高齢者への「夏のふれあい訪問」「おとしとりランチ」の実施 ク 小中学校における福祉学習支援 ケ 長野結婚マッチングシステムの登録サポートと結婚相談の実施
法人	非常時の対応への備え	ア 「災害福祉カンタンマップ」の活用と管理 イ 豊丘村との協定に基づく福祉避難所の開設、運営 ウ 災害ボランティアセンター立上げ、運営訓練の実施、豊丘村との 協定に基づく災害発生時の災害ボランティアセンターの設置・運営 エ 感染症対策要領、事業継続計画に沿った事業の実施 オ 県内社会福祉協議会災害時相互応援協定に基づいた被災地への 職員派遣や物資等の提供 カ 長野県災害福祉広域支援ネットワークに基づく職員の派遣、 研修への参加 キ 災害用備蓄の整備
法人	福祉事業の普及啓発	ア 社協報(年4回)の発行 イ 健康と福祉のつどい、福祉まつり等福祉啓発イベントの開催 ウ 福祉のニーズ調査・検討
	その他	ア 第三者委員会を活用した当協議会に対する苦情等による誠実な対応



### 令和7年度 予算内訳表

(単位：千円)

拠点区分	サービス区分	R 6年度予算額	R 7年度予算額	比較増減
法人運営事業	法人運営事務費	18,670	14,445	-4,225
	地域支援事業	28,445	23,460	-4,985
	結婚相談事業	972	1,300	328
	くらしの相談事業	190	180	-10
	ボランティア事業	5,524	7,410	1,886
	福祉のまちづくり事業	20,545	22,779	2,234
	介護予防拠点施設管理事業	11,647	10,911	-736
	共同募金配分金事業	1,108	1,098	-10
	日常生活自立支援事業	126	126	0
	フォローアップ支援事業	4,277	4,300	23
法人運営事業会計 計		91,504	86,009	-5,495
介護事業	居宅介護支援事業(ケアマネジャー)	22,608	23,525	917
	訪問介護事業(ホームヘルパー)	28,938	29,048	110
	通所介護事業(ほほえみデイサービス)	81,228	94,163	12,935
	はつらっクラブ(介護予防通所型サービスA)	14,651	15,650	999
	障がい福祉ホームヘルプ事業	1,080	1,400	320
介護事業会計 計		148,505	163,786	15,281
社会福祉事業 合計		240,009	249,795	9,786

令和3年7月というと、新型コロナウイルス感染症の最盛期で、その対応



### 退任のあいさつ 松田 光弘

令和3年7月から事務局長を務めました松田光弘でございます。豊丘村の皆様には大変

お世話になり、ありがとうございます。令和3年7月というと、新型コロナウイルス感染症の最盛期で、その対応に苦勞したものでございます。そして、まさか私自身も新型コロナウイルスに感染するとは思っていませんでした。そんな思い出もあり感慨はひとしおでございます。

豊丘村が、これからも真に心豊かな村であり続けることを祈念してやみません。豊丘村社協といたしまして、皆様にとって明るい毎日が過ごせますよう、ご支援し続けたいと思っております。本当にありがとうございます。

### 職員異動

#### ■採用

(2月8日付)

- 嘱託職員  
・通所介護課(厨房)  
龍口 美波



- (4月1日付)
- 嘱託職員  
・訪問介護課  
福沢登美恵  
(再雇用)
- ・居宅介護支援課  
大沢美佐子  
(再雇用)

#### ■異動

(3月1日付)

- 嘱託職員  
・総務課  
辻元 砂緒

(4月1日付)

- 事務局長発令  
宮下 一代  
(総務課長兼務)
- 課長発令  
・地域福祉課  
鳴澤 路代
- 主任発令  
・訪問介護課  
松澤 愛
- 正規職員  
・通所介護課  
壬生さかえ

#### ■退職

(2月28日付)

- 嘱託職員  
・総務課  
齋藤 嘉秀

(3月31日付)

- 正規職員  
・訪問介護課  
三島カズエ
- ・居宅介護支援課  
福沢登美恵
- 嘱託職員  
・事務局長  
松田 光弘

### 豊丘村シニアクラブ 役員紹介

4月14日、令和6年度豊丘村シニアクラブ定期総代会が開催され、令和7年度・8年度の新体制が左記のとおりきまりました。

このメンバーで2年間運営を行います。シニアクラブ事業への皆さんのご参加・ご協力をよろしく願います。

#### 令和7・8年度役員紹介

- ・会長 菅沼 和明(伴野)
- ・副会長 宇佐美 博敬(出村)
- ・会計 片桐 明(河野)
- ・体育部部长 木下 寿明(福島)
- ・副部長 吉川 絹代(伴野)
- ・芸能部部长 原 健治(林原木門)
- ・副部長 大原 千賀子(林原木門)
- ・旅行部部长 壬生 清文(壬生沢)
- ・副部長 宇佐美 博敬(再掲)
- ・女性部部长 大原 千賀子(再掲)
- ・副部長 吉川 絹代(再掲)
- ・監事 木下 秋夫(福島)
- ・監事 壬生 敏雄(壬生沢)

### シニアクラブ 親睦旅行

#### 〈世界遺産 三保の松原・焼津の旅〉

旅行部 木下 秋夫

至る、2月27日〜28日に1泊2日でシニアクラブの親睦旅行へ静岡方面に行ってきました。

朝、7時45分に小園を出発し、伴野役場の順で松川インターチェンジ、清水インターチェンジを経て、清水魚市場河岸パンノ水産にて、楽しみにしていた昼食をとりました。新鮮な刺身で皆さん

#### 地域のみんなとつながろう!! みんなの豚汁とおむすび

2月15日(土)、ゆめあるてで「みんなの豚汁とおむすび」を開催しました。当日は32名のボランティアさんが調理と会場準備を進め、お昼前にはおむすびと大鍋いっぱい豚汁が完成しました。会食の時間には、家族連れや近所の方同士、中学生など約200名の方が来てくださいました。手作りのおむすびと豚汁はともおいしく、多くの方がおかわりをされています。

喜んでいました。

焼津黒潮温泉に到着し、大変楽しみにしていた宴会は18時から始まり、たくさんの料理に大変盛り上がり大宴会となりました。

28日、朝9時にホテルを出発し、焼津さかなセンターにて皆さんたくさんの土産を買い込み、蓬莱橋を見学して、ふじのくに茶の都ミュージアムを見学、袋井観光センターにて昼食、13時30分頃、静岡をあとにしました。

一路帰るバスの中は、役員の宇佐美さんが沢山のクイズを準備してくれており、大変楽しんで帰ってきました。

した。ボランティアさんによるドリップコーヒーの提供もあり、良い香りのなか会話が



豚汁調理



予定より早く豊丘村に到着、全員元気に帰ってくることができました。

弾んでいる様子でした。

「もったいないをありがと」のコーナーでは、フードドライブで寄付された食品のうち賞味期限の近いものなどを持ち帰っていただき、多くの方がフードロス削減に協力してくださいました。

今回、久しぶりに再会された方同士が会話を楽しまれたり、会場を出た後もお話が尽きない様子の方もいらっしゃいました。また、このイベントで知り合ったボランティアさん同士、「またカレーのボランティアで会いましょう」



おむすび作成

食材を提供してくださったみなさま、ボランティアのみならず、当日食べに来てくださったみなさま、大変ありがとうございました。

次回は7月に「みんなのカレー」を開催する予定です。  
\*この事業は住民の皆様からいただいた赤い羽根共同募金事業の配分金を活用させていただきます。



ボランティアのみなさん

と次の約束をされたという方もおり、いろんな形で地域の方のつながりの場になっっていると感じます。



# 健康と福祉のつどい

3月2日(日)、豊丘村と豊丘村社会福祉協議会主催の「令和6年度 健康と福祉のつどい」がゆめあるてにて開催され、今年は約70名の方の参加がありました。このつどいは毎年参加者の皆さんと、健康づくりの大切さや地域福祉について理解を深め合う良い機会となっています。

## 報告会

社協地域福祉課と役場包括支援センターより

### ①能登半島被災地支援 福祉避難所支援活動

長野県ふくしチーム(DWAAT)として能登町小木福祉避難所の運営支援活動を行った。



た社協職員より活動内容や実際の福祉避難所の様子等の報告がありました。

### ②能登半島被災地支援災害ボランティア活動

能登半島地震災害と奥能登豪雨災害のボランティア活動バスパックの報告がありました。

### ③高齢者等見守りネットワーク模擬訓練

佐原地区の地域性を活かした地域サロン開催日に合わせて実施され、認知症サポーター養成講座を受講後に実際の声掛け訓練を行った様子や駐在さんの講話やGPSの実演の様子の報告がありました。

## 健康学習会

役場保健衛生係より

・知ってびっくり！肥満の最新実況と肥満に関する意外な事実と解決へ向けての取組  
研究の結果、食欲を抑えら

れないのは脳の変調が原因だとわかり始め、肥満の背景と原因から今の日本は脳の変調が起これやすい食生活になってきていることを学習しました。

## 測定体験会・展示

予約された方のInBody(体組成)測定会と明治安田生命によるベジチェック、1日分の野菜やコンピニサラダでとる1食分の野菜の展示がありました。

InBody測定では筋肉と脂肪の割合や部位別の筋肉バランス、基礎代謝量などの自分の体の詳しい構成がわかり、参加者の皆さんには大変ご好評をいただきました。明治安田生命のブースではセンサーに手をかざすとわかるベジチェックや血管年齢測定、握力測定などがありました。

今回のつどいは、地域のつながりや、健康な体をつくる食事の大切さがわかり盛況のうちにおわりました。



令和6年度

# 第4回 フードドライブのお礼

3月3日(月)～3月14日(金)の間に第4回フードドライブを実施したところ、皆様から合計83個、総重量約197kgの温かいご寄付をいただきました。心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

皆様からいただいた食料は、日々の食料にお困りの方や村内の福祉施設へお配りさせていただきます。

## ◎いただいた食料

- お米(白米・玄米など) ..... 181kg
- インスタント食品(カップ麺・素麺など) ..... 15個
- お菓子(マシュマロ・饅頭など) ..... 13個
- 飲料(お茶・コーヒーなど) ..... 4本
- レトルト食品(煮込みハンバーグなど) ..... 4個
- 調味料(シチュールー・香味ペーストなど) ..... 5個
- 缶詰(鯖缶など) ..... 7個
- 乾物(かつおぶし・松前セットなど) ..... 28個



期間を過ぎた後も様々な食料をお譲りいただきました

## 第4回 介護者リフレッシュ事業

2月25日、松川町にある清流苑にて介護者リフレッシュ事業を開催したところ、11名の方が参加をしてくださいました。

南アルプスを見渡せる展望風呂と湯めぐりで心と体を癒し、美味しい料理にお腹が満たされ、リフレッシュの時間を過ごされました。

参加された方からは、「このような介護者同士が顔を合わせる場があって嬉しい」、という感想をいただきました。今後も多くの介護者の方に参加していただき、介護をするみなさんの仲間の輪が広がっていったら嬉しいです。



### お知らせ

#### 令和7年度 第1回目は…

5月21日(水)春の寄せ植えとベジフルキッチンでのランチを計画しています。昨年実施して大変好評でした！詳細は、4月中旬以降に対象の方に通知させていただきます。

**対象者** 要介護1から5の方を在宅で介護されているご家族(村外の方も参加可能です)

### 令和6年度 有償生活支援サービス 「豊丘おてこ隊」支援登録員連絡会の開催



2月28日に「豊丘おてこ隊」の支援登録員連絡会がおこなわれました。「豊丘おてこ隊」は、高齢者世帯のちょっとした困りごとを解決するために、平成30年から地域住民による有償の助け合いサービスとして始まりました。これまでの7年間、電球の交換、居室の掃除、買物、ゴミ捨て、草刈りなどのサービスをおこない、多くの高齢者に喜ばれてきました。

今回の連絡会では10人の支援登録員の方が出席していただき、7年間の活動を振り返り、今後のサービスについて話し合いをおこないました。

今後は高齢者ばかりでなく、障がい者や小さいお子さんのいらっしゃるご家庭にもサービスの輪を広げてまいります。「豊丘おてこ隊」で対応できない内容につきましては、お近くの業者を紹介させていただきます。

詳しくお知りになりたい方は、地域福祉課までご連絡ください。



# 赤い羽根共同募金のお礼

令和6年度「赤い羽根共同募金」(10月~12月)のお願いに際しましては、多くの皆様からご協力をいただき誠にありがとうございました。

## 令和6年度 募金報告

目標額 1,700,000円



## 募金額

1,390,206円

### ☆募金内訳☆

募金種別	件数	金額
戸別募金	1,014件	986,406円
街頭募金	1件	13,814円
法人募金	44件	278,049円
学校募金	1件	3,675円
職域募金	14件	56,525円
イベント募金	1件	31,737円
その他募金	2件	20,000円
合計	1,077件	1,390,206円

ご協力ありがとうございました。



※イベント募金活動「社協福祉まつり」にて

今年度ご協力いただきました皆様からの募金は、長野県共同募金会を通じて再分配され、令和7年度の県域の福祉事業と豊丘村の地域福祉事業に充てられます。

県域の福祉事業は、防災備品整備・災害準備金積立・福祉施設等への自動車整備などに充てられ、村内では、「みんなのカレー」「みんなの豚汁とおむすび」や、南北小学校・中学校への助成金のほか、ひとり暮らしの高齢者の「夏の訪問」「おとしとりランチ」や障がい者の社会参加活動・シニアクラブの花づくり運動・ボランティア活動支援・広報の発行等の活動費に充てられます。

## 「能登半島地震」「7月大雨災害」「能登豪雨」への災害義援金 ご協力ありがとうございます

143,401円

【令和6年4月～令和7年3月まで】

豊丘村共同募金会では、豊丘村赤十字奉仕団と連携して義援金の呼びかけをさせていただきました。

令和6年4月から令和7年3月までの間、村民の皆様から温かいお気持ちをたくさんいただきました。

今後も、社協・はつらつ・ゆめあるて・パルム豊丘に募金箱を設置させていただきますので、皆様のご協力をよろしくお願いいたします。



※社協窓口の義援金募集箱

## 令和6年度 豊丘村社協への寄付

本協議会にたくさんのご寄付をいただきました。社会福祉のために役立てさせていただきます。ありがとうございました。(順不同)

- S15~S16生 6年3組 様
- 河野ボランティアの会 様
- 北澤 俊規 様
- とよおかウィンドアンサンブルLALALA INA星空コーラスJointConcert 様
- 飯田下伊那理容師会 様
- 豊丘村赤十字奉仕団 様
- (株)丸三建設 様
- (株)フルコン 様



# ボランティアセンターだより No.49

豊丘村ボランティアセンター TEL 35-1122 / FAX 35-1123 E-mail: vc@royo-sha.jp

## 飯伊ブロック ボランティア交流研究集会



飯田市社協の  
介護予防体操「おマメで体操」

2月8日(土)、飯田市勤労者福祉センターで、飯伊ブロックボランティア交流研究集会が開催され、豊丘村からは12名の方が参加されました。

飯田市消防団喇叭隊&音楽隊のにぎやかな吹奏で集会が始まり、その後も地域のボランティアさんの紙芝居やきれいな歌声など、地域のボランティアさんの活動発表に元気をもらいました。

会場の特産を販売するコーナーでは、千駄木地区の「サロンつくりまいか」のみなさんがPPバンドのかごを出店してくださいました。色とりどりの手作りのかごが並び、みなさん足をとめて見ていらっしゃいました。

「みんなの力でつくる災害にも強い地域」と題した講演会では、ボランティア活動のような日頃のつながりが災害時に強い力を発揮するという話を聞き、地域のボランティアさんの力の大きさを改めて実感しました。



「つくりまいか」の出店の様子

### 配食サービス のご案内

～道の駅「とよおかマルシェ」のお弁当をお届けしています～

**配食日** 毎週火曜日(祝祭日はお休み)

**配食時間** 午前11時から12時  
地域のボランティアさんが配達してくださいます。

**料金** おかず 300円 / ごはん 100円  
※村から一部お弁当代の補助を受けています。

**利用対象者** 村内在住の…  
○ 概ね65歳以上のおひとり暮らしの方  
○ 73歳以上で2人以上の高齢者世帯の方  
○ 調理のできる方と同居していない障がいをお持ちの方



おかずは全て手作りです♪  
道の駅「とよおかマルシェ」総菜担当の皆さまが一品一品心をこめて作ってくださっています。

### お問い合わせ先

役場 地域包括支援センター / 0265-35-9064  
豊丘村社会福祉協議会 / 0265-35-1122

## はつらつクラスご利用者様の作品

